

TP-500™ Temperature Programmable Transponder



使い捨て埋込針に
入ったTP-500™

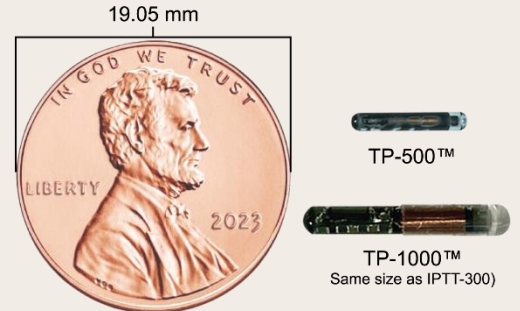
TP-500™ 概要

TP-500™は研究者がお望みの動物識別番号を書込み、読取できるマイクロチップです。加えて皮下体温検知機能もついております。

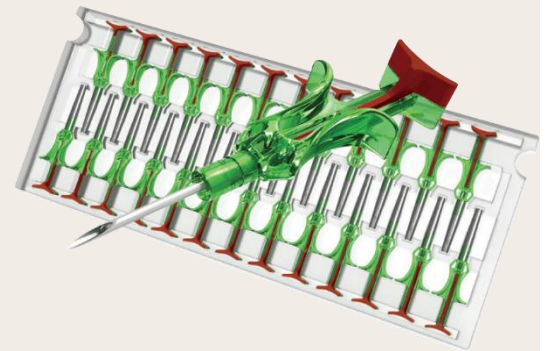
このバッテリー不要で体温検知が可能なマイクロチップは32桁の英数の書込みが出来ます。マイクロチップに試験番号、遺伝タイプ、研究者名、プロジェクト名、動物の誕生日等のデータが書き込まれ、マイクロチップを埋め込んだ動物自身がデータバンクとなります。

体温は読取機（スキャナー/リーダー）でマイクロチップを読取った時の体温となります。

販売代理店： アルファクスバイオ株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-2-6-301
TEL/FAX 03-3355-1541
<http://www.alphaxbio.co.jp>



TP-500™ マイクロチップは滅菌処理済の使い捨て埋込針に格納され、1箱100本入りで販売されます。



BMDS TP対応スキャナー/リーダー

DAS-8037 IUS

DAS-8037 BLU

TP-500™ Temperature Programmable Transponder

仕様

技術的要素

- 通常の読取距離 76.2ミリ
- マイクロチップのサイズ直径 1.4 ミリ
長さ 9ミリ
- 生体適合 TP-500™ はあらゆる実験動物種の生体組織に適合するガラスカプセルの中に封入されています。
- 埋込用ニードル 15 ゲージ
直径1.8ミリ のステンレス製
- メモリー: 32桁の英数番号の書込みが出来ます。
- 書込まれたIDは上書き防止のロック機能により 保護する事も出来ます。
- 移動防止: パリレンコートType C 加工により埋込場所からの移動を防止します。
- 精度: +/-0.4°C (30°C - 42°C)
- 分解度: +/-0.01°C



オペレーション

BMDS の温度機能付きマイクロチップは外科手術の必要がなく、動物への痛みも最小化されます。動物にも優しく、信頼性が高く便利なマイクロチップは長さ9ミリで直径が1.4ミリです。TP-500™ マイクロチップはパリレンType C でコーティングされ埋込箇所の皮下組織が絡みつき体内での移動を防止します。マイクロチップには電池が使用されておらず半永久的に使用できます。動物研究が終了した後も生体標本の上に置いて長期間の保管データ管理にも使用できます。低温や液体内でも使用可能です。

TP-500™ マイクロチップは滅菌済みの埋込用の針の内部に装填されており、キャップを外せば直ぐに動物に埋込が可能です。人間工学によりデザインされた使い捨ての埋込装置はステンレスの金属筒、ハンドル、押し込みピン、キャップから構成され100本の埋込装置（マイクロチップ100個）がエチレンオキサイドで滅菌されて1箱に入っています。取り出し、キャップを取れば直ぐに動物に埋込できます。

埋込箇所 マイクロチップの位置

